

令和3年度

# 通常総会議案

とき 令和3年6月24日(木) 18:00～

ところ たきかわ観光国際スクエア

～ 一般社団法人 滝川国際交流協会 ～

一般社団法人 滝川国際交流協会  
通常総会議事日程

1. 開 会
2. 会 長 挨 拶
3. 総 会 成 立 宣 言
4. 議 長 選 出
5. 議 事 録 署 名 人 指 名
6. 議 事
  - (1) 報告第1号 令和2年度事業報告について
  - (2) 認定第1号 令和2年度収支決算報告について
  - (3) 報告第2号 令和2年度会計監査報告について
  - (4) 議案第1号 令和3年度事業計画(案)について
  - (5) 議案第2号 経費の負担(案)について
  - (6) 議案第3号 令和3年度収支予算(案)について
  - (7) 選任第1号 理事の選任について
7. そ の 他
8. 議 長 退 任
9. 閉 会

# 令和2年度（2020年度）事業報告

（令和2年（2020年）4月1日から令和3年（2021年）3月31日まで）  
**事業計画に対してどのように対応したかという記載にしております**

## I 継続事業

### 1. 国際交流事業

- ① 国際交流のタベ <5月27日（水） 於：ホテル三浦華園>  
→ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止。
- ② 第11回たきかわ納涼盆踊り大会支援事業 <8月8日（土） 於：未定>  
→ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止。
- ③ インターナショナルファンデー <9月26日（土）（予定） 於：未定>  
滝川市CIRの企画 → 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、未実施。
- ④ 短期留学生派遣支援事業 <10月上旬（予定）>  
於：米国マサチューセッツ州（マ州）スプリングフィールド市（ス市）、ロングメドー町（ロ町）他>  
→ 新型コロナウイルス感染症の世界的拡大のため、中止。  
<12月上旬（予定） 於：スウェーデン王国ヨーテボリ市>  
→ 新型コロナウイルス感染症の世界的拡大のため、延期。

令和3年度におけるスカンジナビア・ニッポンササカワ財団への事業申請及び補助金申請支援

- ⑤ 短期留学生受入支援事業 <10月下旬 於：滝川市内>  
→ 新型コロナウイルス感染症の世界的拡大のため、延期。
- ⑥ 第30回ジュニア大使訪問団派遣事業  
<10月12日（月）～19日（月）（予定） 於：米国マ州ス市、ロ町他>  
→ 記念すべき、第30回目という節目であり、大人の訪問団派遣も予定していたが、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大のため、中止。

【代替】TSLfriendsによる「コロナに負けるな！！」応援メッセージプロジェクト  
市長・協会会長・西高校長・過去3年間のジュニア大使・西高短期留学生の有志・滝川国際交流協会職員・市国際交流係により、絆を深める応援メッセージを作成し、関係先に送信  
<7月29日（水） たきかわ観光国際スクエアにて上映会実施>

ボストン日本祭（日本時間：12月5日開催）のオンライン開催に向けて、ボストンブルックライン高校生による「よさこい」ダンスの支援活動と、国際交流員ラブさんによる滝川紹介への支援活動。

ブルックライン高校から滝川市内の高校生と、オンラインで交流したいとの申し出があり、市内高校生等にアナウンス。滝川西高校の2年生7名が参加希望し、6月までの予定で交流を開始（Google ドライブや Zoom を活用予定。現在、自己紹介ビデオによる交流を開始）



- ⑦ 第19回たきかわ紙袋ランタンフェスティバル紙袋ランタン制作体験ワークショップ <2021年2月 於：滝川市内>  
→ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止

- ⑧ 滝川市国際交流イベント支援事業 <随時 於：滝川市内外>  
滝川市が行う国際交流事業を支援する。 → 実施なし

- ⑨ 地域活性化のための外国人受入事業 <随時 於：滝川市内他>  
滝川市及び周辺自治体で実施される様々なイベントに市内外在住外国人の参加を募り、多文

化共生を推し進め、地域活性化に資する。 → 実施なし

## 2. 国際協力事業

- ① JICAモザンビーク国別研修「農業技術促進を通じた農村開発セミナー」コースにかかるフォローアップ調査事業<4月25日(土)～5月3日(日) 於：モザンビーク共和国>  
→ 新型コロナウイルス感染症の世界的拡大のため中止。

- ② JICA課題別研修「小規模農家のためのアグリビジネス振興(B)」コース研修員受入事業 <6月11日(木)～7月23日(木) 於：滝川市内外>  
フランス語圏アフリカ諸国から研修員を受け入れ、農業及びこれに関連した農産物の市場、流通、農産品加工等幅広い知識を身に付けるため、市内外での研修を実施する。  
受入予定人数：10名

→ JICAが9月末の段階で正式に今年度の受入れ中止。  
その後、講義の一部について、遠隔での実施を検討することになり、受入を前提とした「遠隔講義」準備として1月に事業を受諾した。遠隔実施講義を選択して準備・撮影・編集を実施。(受入予定研修員数：6名)  
映像配信は2021年5月実施予定。2021年に受入予定の研修員と同時に映像配信し、一部オンライン研修を取り入れ、夏以降に来滝して実習予定で準備。次年度受入研修予定数10名



- ③ JICAモザンビーク国別研修「農業技術促進を通じた農村開発セミナー」コース研修員受入事業  
<8月19日(水)～9月26日(土)(予定) 於：滝川市内外>  
平成23年度から受託を開始。 受入予定人数：10名  
→ 新型コロナウイルス感染症の世界的拡大のためJICAが今年度の受入れ中止。

- ④ 身近なものによる国際協力  
古切手、書き損じはがきを収集し、開発途上国の教育・保健医療等の活動支援に役立てた。

- ⑤ NGO等支援事業  
「北海道NGOネットワーク協議会」や、マラウイ共和国等を視察した市民から成る「滝川マラウイクラブ」等、開発途上国を支援しているNGO団体等と連携を図っている。

- ⑥ 北海道国際協力フェスタ2020 <12月5日(土) 札幌市地下歩行空間>  
→ 新型コロナウイルス感染症拡大のため、中止。

## 3. 国際理解事業

- ① シンガポールスタディツアー  
<11月1日(日)～6日(金) 6日間 於：シンガポール共和国>  
→ 新型コロナウイルス感染症の世界的拡大のため、中止。

【代替】

11月3日(火) 滝川西高校(5名)及び滝川高校(3名)の有志(これまでにスタディツアーに参加した生徒や、興味を持っている生徒)生徒を対象に、ZOOMオンラインでシンガポール国立大学の学生(日本語履修者23名)と交流活動を実施した。  
参加高校生：8名



- ② 国際化講演会 <10月24日(土) 於：ホテル三浦華園>  
滝川ロータリークラブからの依頼を受けて、参加型のワークショップを導入し、技能実習生との市民交流を目指した内容で開催した。

【テーマ】『多文化共生社会と外国人人材とのかかわり方』

・技能実習生受入監理団体からの提言

講師：公益社団法人国際人材革新機構 北海道支所長 佐藤 千尋 様

・「自治体が行う技能実習生のサポート」

講師：妹背牛町企画振興課企画振興グループ主幹 塚原 由大 様

地域おこし協力隊 グエン・トゥ・フォン 様 ホー・ティ・ヌー・クイン 様

参加者：79名

※ 令和3年2月4日に滝川ロータリークラブ例会にて講演会の報告を実施した。



### ③ 国際理解茶話会

JICA青年海外協力隊並びにシニア海外ボランティア募集説明会等で来滝する方々、地域在住外国人などから様々な体験談を伺う交流会を企画し、国際交流や国際協力への理解を深める。 → 実施なし

### ④ 外国語表示案内板等作成支援事業

滝川市役所庁舎や市内各所の案内表示等の多言語化を行い、地域に根差した国際化を推進する。 → 滝川市観光国際課において、多言語化対応中

### ⑤ 国際理解教育支援事業

○ 地域在住外国人等の教育現場への派遣依頼

学校等からの要請により国際理解教育支援のため、地域在住外国人等を学校現場に随時派遣。 → 1月28日(木)滝川市立江部乙中学校にてCIRが国際交流活動を実施

○ 国際理解教育等関連資料の貸し出し

学校教育等に必要となる各種資料を随時貸し出す。 → 現在貸出依頼なし

○ 地域高等教育機関等との連携による国際理解教育の推進 → 現在依頼なし

### ⑥ ボランティア日本語教師、ボランティア通訳及び事業企画運営ボランティア登録・派遣

○ パークゴルフ交流会 <7月4日(土) 於：北海道コカ・コーラパークフィールド72>  
協会ボランティアの企画で、ボランティア(3人)とCIR・ALT(8人)の皆さんがパークゴルフで交流した。

○ パークゴルフ交流会 <9月26日(土) 於：北海道コカ・コーラパークフィールド72>  
今年度2回目の実施となるパークゴルフで交流会を、協会ボランティアの企画で実施し、ボランティア(5人)とCIR・ALT(11人)の皆さんが参加した。



### ⑦ ホストファミリー登録・斡旋

→ 会員募集時に、ホストファミリー登録及びボランティア可能な方の募集を行っている。

### ⑧ インターンシップ生受入

→ 現在依頼なし

## II その他事業

### I. 国際理解事業

① TIEA語学教室 <春・夏(4月~9月)、秋・冬(10月~3月)>

於：街なかひろばく・る・る、たきかわ観光国際スクエア

【1期=1回50分×15回】

	(講座名)	(定員)		
ア	韓国語基礎	(15名)	<春・夏>	<秋・冬> 希望少により未開講
イ	韓国語初級	(15名)	<春・夏>	11名 <秋・冬> 10名
ウ	韓国語中級	(15名)	<春・夏>	5名 <秋・冬> 6名
エ	韓国語上級	(15名)	<春・夏>	8名 <秋・冬> 8名



オ	キッズイングリッシュ (小学1・2年生)	(15名)	<春・夏>	中止	<秋・冬>	9名
カ	キッズイングリッシュ (小学3・4年生)	(15名)	<春・夏>	中止	<秋・冬>	11名
キ	キッズイングリッシュ (小学5・6年生)	(15名)	<春・夏>	中止	<秋・冬>	6名
ク	英会話初級	(15名)	<春・夏>	7名	<秋・冬>	10名
ケ	英会話基礎	(15名)	<春・夏>	5名	<秋・冬>	7名
コ	英会話基礎 (観光: 15名)		<春・夏>	5名	<秋・冬>	講師都合により12月末で終了
サ	英会話中級A	(15名)	<春・夏>	6名	<秋・冬>	8名
シ	英会話中級B	(15名)	<春・夏>	5名	<秋・冬>	講師不足のため未開講
ス	英会話上級	(15名)	<春・夏>	5名	<秋・冬>	7名
セ	やさしい中国語 (月曜日: 15名)		<春・夏>	希望少により未開講	<秋・冬>	未募集

### ※ <春・夏>

- ・キッズイングリッシュは、学校の授業での制約の多さから、実施困難と判断して中止。
- ・4月20日から5月末まで緊急事態宣言を受けてすべての講座を中断した。
- ・6月からの再開後、韓国語は札幌市在住の講師だったため、滝川市が往来を制限していた6月19日まではオンラインで実施した。
- ・11月末頃からコロナ感染症拡大、その後北海道独自のコロナ集中対策期間が設定されたため、韓国語講座は11月30日から3月1日までオンラインで実施した。

### 【代替】

English Day Camp (キッズイングリッシュ申込者限定)  
 <8月1日(日) 参加者20名

会場: たきかわ観光国際スクエア>

秋冬の語学講座の実施に向けて、事前に小学校における英語の授業を参観し、ソーシャルディスタンスや感染予防対策を講じた中での講義のあり方を想定して、<春夏>に申し込みを済ませている児童を対象として実施した。



## ② 2020年度「実用英語技能検定」試験実施事業

公益財団法人日本英語検定協会が年3回(各回とも1次試験、2次試験)実施する「実用英語技能検定試験」を受託し、実施した。

実施日:

第1回	1次:	6月28日(日)・・・	31名	2次:	8月23日(日)・・・	59名
第2回	1次:	10月11日(日)・・・	16名			
	2次:	11月8日(日)・・・	80名		11月15日(日)・・・	22名

第3回 1次： 1月24日(日)・・・49名

2次： 2月21日(日)・・・233名

2月28日(日)・・・13名

## 2. 調査・研究事業

### ① 自治体職員協力交流事業(LGOTP) <7月2日(木)～11月16日(月)>

於：滝川市内外

→ 滝川市がCLAIRのLGOTP事業を中止したため、受諾なし。

### ② JICA草の根技術協力事業(草の根パートナー型)「新ブランド作物(玉ねぎ)による農家の収入向上～フードバリューチェーン構築～」

<11月上旬 於：滝川市内外、モンゴル国>

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、事業計画の見直しを何度も行い、事業開始当初はリモート等を活用して展開することに計画を変更することで10月30日にJICAと契約を行い、11月上旬から事業を開始した。

現在、モンゴル国への渡航制限があり、JICAから渡航許可が出るまでは、現地作業員などと連携して事業を進めている。



※ JICA業務の受諾を契機に、感染症対策や自然災害発生時における業務継続計画(BCP)の暫定版を作成した。(感染症対策の変更等に伴い、随時改定を予定している。)

### ③ 協会ニュース「TIEA'S ROOM」

<No.120 6月1日(月)発行>

会長挨拶/通常総会/支援団体紹介/世界のために私たちができること(調査研究・資料提供編)(国際交流編)(国際協力編)(国際理解編)/TIEA語学教室/新職員紹介/特集(アメリカ・中国豆知識)/ボランティア・ホストファミリー募集

<No.121 9月1日(火)発行>

パークゴルフ交流会/TSL FRIENDS「コロナに負けるな！」応援メッセージプロジェクト English Day Camp/地域・国際貢献贈呈式/TIEAからのお知らせ/TIEA語学講座[秋・冬]/See you again!

<No.122 12月1日(火)発行>

草の根技術協力事業/パークゴルフ交流会/シンガポールオンライン交流/国際化講演会/海外研修インタビュー/TIEA語学教室/モンゴル豆知識

<No.123 3月3日(水)発行>

草の根技術協力事業/国際化講演会報告/TIEA語学講座(申込)/JICA課題別研修

### ④ 翻訳支援

会員が英語の文書等で困難を感じている時に簡単な翻訳支援を行う。 → 現在要請なし

### ⑤ 国際交流・国際協力に関する情報提供

国際交流・国際協力に関する書籍・雑誌等を会員に貸し出すことができるよう整理・準備した。

## III 法人会計

### 1. 滝川国際交流協会創立30周年事業

#### ① 滝川国際交流協会創立30周年を祝う会 <10月下旬から11月中旬(予定)>

於：滝川市内

新型コロナウイルス感染症拡大により、新しい生活様式を踏まえた開催を検討したが、夏の時期に全国的に感染者が増えたことを鑑み、次年度以降に実施時期の変更を検討。

#### ② 滝川国際交流協会30周年の歩みの整理

これまで協会が実施してきた事業等を年度ごとに整理し、30周年記念誌を作成中。

## 2. 調査・研究事業

### ① FM G'Sky番組「てい～ずる～む」

地域の国際交流・国際協力等の情報を提供することを目的として、平成13年11月の開局

当初からオン・エアしており、本年度で20年目を迎えた。市内外在住外国人、国際関係イベント等の情報提供を主体に、会員の出演を促した。今年度は、実施事業が少なく、伝える内容に工夫が必要だったが、昨年国際交流に参加した高校生に出演してもらうことにより、参加者の声を届けることができた。これからも協会事業の裾野を拡げる手段の一つとして、会員などの出演やボランティアとしての参加を呼びかける。

【毎週土曜日11:00~12:00、周波数77.9MHz】

#### <会員などの参加>

8月8日に滝川西高校の短期留学生・ジュニア大使の参加

9月12日に滝川西高校のスウェーデン交流生の参加

11月14日に滝川西高校の「トビタテ留学Japan」で  
ウィーンに短期留学した生徒の参加

12月19日に滝川高校の(ジュニア大使・シンガポール  
オンライン交流)生徒の参加



## ② ホームページ

平成11年度に開設して以来、好評を博している。内容改善のため、随時最新情報を提供し、有益な情報を会員等に提供するように利活用に努めた。現在のホームページは、スマートホンなどの表示に十分対応できていないので、再構築するための準備を進めている。

当協会を応援してくださっているボランティアの皆様が中心となり立ち上げた、Facebookページ「TIEA Friends」(平成26年度開設)を情報発信ツールとして活用を図った。

## ③ 会議・研修等

<6月3日(水) たきかわ観光国際スクエア(滝川)>

JICA北海道の事業担当者とJICA草の根技術協力事業(草の根パートナー型)にかかる事業打ち合わせを、オンライン会議で実施した。

<6月6日(土) たきかわ観光国際スクエア(滝川)>

北海道NGOネットワーク協議会総会にオンライン会議で出席した。

<7月15日(水) 滝川市立東小学校>

キッズイングリッシュ実施及びEnglish Day Campの実施に向けて、小学校の授業の様子を視察した。

<7月30日(木) たきかわ観光国際スクエア(滝川)>

JICA東京が開催した、草の根 Web セミナー: 聞いてみよう! 「コロナ禍で安全に活動するには?」研修会をオンラインで受講した。

<8月11日(火) たきかわ観光国際スクエア(滝川)>

JICA草の根技術協力事業の実施に向けて、JICA安全対策研修をオンラインで受講した。

<8月14日(金) JICA北海道(札幌)>

JICA草の根技術協力事業の受諾に向けて、PDM作成及び事業計画等について打ち合わせを行った。

<8月20日(木) たきかわ観光国際スクエア(滝川)>

JICA北海道が開催した外国人材調査報告会をオンラインで受講した。

<9月2日(水) JICA北海道・HIECC(札幌)>

JICA各種事業の実施に向け、打ち合わせ、及び国際交流事業への情報交換を行った。

<9月6日(日)~8日(火) JICA北海道(札幌)>

JICA企画型プログラム NGO等向け事業マネジメント研修  
(計画・立案編 / モニタリング・評価編)に参加した。

<9月12日(土) たきかわ観光国際スクエア(滝川)>

北海道NGOネットワーク協議会役員会にオンライン会議で出席した。

(12月5日開催予定の国際協力フェスタ2020の説明会)

<9月29日(火) たきかわ観光国際スクエア(滝川)>

JICA研修協力機関・研修講師研修

はじめての遠隔研修~動画作成、オンラインツールを学ぶ~に参加した。



- <10月6日(火) たきかわ観光国際スクエア(滝川)>  
 JICA課題発信セミナー「農業・農村振興」をオンラインで受講した。  
 JICA課題発信セミナー「中南米(日系社会連携)」をオンラインで受講した。
- <10月15日(木) たきかわ観光国際スクエア(滝川)>  
 JICA東京本部(国内調達部)及びJICA北海道の事業担当者との3者による、JICA草の根技術協力事業(草の根パートナー型)にかかる事業最終打ち合わせ並びに確認を、オンライン会議で実施した。
- <10月22日(木) JICA北海道(札幌)>  
 JICA課題別研修を遠隔等で実施するための方法と予算案作成について打ち合わせた。
- <10月28日(水)~30日(金) JICA他(東京)>  
 10月30日の草の根技術協力事業の契約締結にあわせ、JICA、スカンジナビア・ニッポンササカワ財団、JICE、モンゴル大使館、UNDP、CLAIRなどを訪問し、事業打ち合わせ及び情報収集等を行った。
- <10月30日(土) 札幌エルプラザ(札幌)>  
 12月5日開催予定の国際協力フェスタ2020の参加団体打ち合わせに参加した。
- <11月4日(水) 空知教育センター(滝川)>  
 空知教育センター連携講座「国際理解」講座に出席した。
- <11月7日(土)・14日(土)・3月7日(日) 留萌商工会議所(留萌)>  
 北海道日本語センターが開催する日本語学習支援者養成講座を受講した。
- <11月28日(土) たきかわ観光国際スクエア(滝川)>  
 12月5日開催予定の国際協力フェスタ2020の参加団体打ち合わせ(オンライン)に参加した。
- <12月10日(木) たきかわ観光国際スクエア(滝川)>  
 JICA遠隔課題別勉強会をオンラインで受講した。
- <12月12日(土) たきかわ観光国際スクエア(滝川)>  
 HIECC北方圏講座 ONLINE「スウェーデンの新型コロナウイルス感染対策からニューノーマルのヒントを学ぶ」を受講した。
- <12月17日(木) たきかわ観光国際スクエア(滝川)>  
 キャリアバンクが開催する地域住民と外国人との多文化共生ワークショップをオンラインで受講した。(11月に岩見沢生涯学習センターで実施予定がオンラインに変更)
- <12月18日(金) たきかわ観光国際スクエア(滝川)>  
 NGO-JICA勉強会「コロナ禍におけるデジタル・オンラインを活用した開発課題へのアプローチ~NGO・コペルニクの取り組み事例より~」を受講した。
- <1月21日(木)2月12日(金)18日(木) たきかわ観光国際スクエア(滝川)>  
 ZOOM研修及びファシリテーション・アイスブレイク手法についての研修を受講した。
- <2月9日(火) たきかわ観光国際スクエア(滝川)>  
 2021年度 JICA研修関係者向け説明会に参加した。
- <2月10日(水) たきかわ観光国際スクエア(滝川)>  
 北海道庁が主催する「SDGs×北海道交流セミナー」に参加した。  
**(SDGs オンラインポスターセッションに参加した)**
- <2月26日(金)3月4日(木) たきかわ観光国際スクエア(滝川)>  
 北海道庁が主催する多文化共生オンラインセミナーを受講した。
- <3月1日(月) たきかわ観光国際スクエア(滝川)>  
 JICA協議会(草の根技術協力事業の制度見直し方針案について)に参加した。
- <3月2日(火) たきかわ観光国際スクエア(滝川)>  
 HIECC 多文化共生ネットワーク連携推進協議会に参加した。協議会の中で、協会の取り組み事例について紹介した。
- <3月9日(火) たきかわ観光国際スクエア(滝川)>  
 4道県多文化共生セミナーを受講した。
- <3月20日(土) たきかわ観光国際スクエア(滝川)>  
 JICA北海道多文化共生オンラインセミナーに参加した。

#### ④ 協会視察・事業紹介等

- <6月中旬以降 随時 たきかわ観光国際スクエア(滝川)他>  
 北海道大学(学部生)馬場純一郎氏の研究のため、電話やオンライン会議等で、モンゴルで

の活動などについての調査に協力した。

- <6月11日(木) たきかわ観光国際スクエア(滝川)>  
JICA北大連携講座「国際協力論」が当スクエアを会場に、オンライン授業で開催され、当協会山内理事が、講義実施に協力した。
- <6月23日(火) たきかわ観光国際スクエア(滝川)>  
JICA北海道 砂崎氏が来所し、事業打ち合わせを行った。
- <7月2日(木) たきかわ観光国際スクエア(滝川)>  
國學院大學北海道短期大学部 地域講座(1年次)が当スクエアを会場として、オンライン授業で実施され、森田事務局長が講師をつとめた。
- <8月初旬以降 随時 たきかわ観光国際スクエア(滝川) 他>  
北海道大学(学部生)江連すみれ氏の研究のため、電話やメール、資料提供等で、JICA関連事業や学生の国際交流等についての調査に協力した。
- <9月24日(木) たきかわ観光国際スクエア(滝川)>  
JICA北海道 田中課長が退任あいさつ、山口課長が就任あいさつに来所し、事業についての意見交換を行った。
- <10月5日(月) たきかわ観光国際スクエア(滝川)>  
JICE北海道 打田支所長が退任あいさつ、青木支所長が就任あいさつに来所し、事業についての意見交換を行った。
- <2月4日(木) 三浦華園(滝川)>  
滝川ロータリークラブの例会において、10月24日に開催した国際化講演会の報告を行った。
- <2月5日(金) たきかわ観光国際スクエア(滝川)>  
キャリアバンク(株) 中島氏 大前氏が来所し、事業についての意見交換を行った。
- <3月16日(火) たきかわ観光国際スクエア(滝川)>  
モンゴルで実施されている技術協力プロジェクト「農牧業バリューチェーンマスタープランプロジェクト」の専門家と、オンラインで事業についての意見交換を行った。

### 3. 組織の強化並びに会員の加入促進

#### ① 事務局組織の整備

今年度は、事業計画→中止、事業計画→変更・修正など、一つの事業を実施するにあたり、例年以上に慎重に対応することが求められた。職員間の連携を図りながら事務処理並びに事業運営にあたっている。事業運営にボランティア会員の協力を得て実施することができるなど、協会事業への積極的な参加を呼び掛けながら事務局機能の充実を図る。

#### ② 地域住民と協働した組織体制の確立

通訳ボランティアや日本語ボランティア、イベントボランティア、ホストファミリー等の組織化を図り、地域住民を主体とした事業展開ができる体制を確立する。

#### ③ 会員対象事業の充実

語学教室以外の会員向け事業についてはほとんど実施できない状況となったが、協会ニュースの充実を図りながら当協会事業を周知し、会員へのアプローチを行った。また、数少ない機会ではあったが、開催事業時等にあわせて会員募集を行うなどの工夫を行った。

滝川市の国際交流関連・・・新聞・テレビ等での事業紹介・・・35回

### 4. 会議

#### ① 理事会

##### ○ 第1回理事会

日時：4月22日(水)

場所：新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面決議

議事：令和2年度通常総会提出議案について

##### ○ 第2回理事会

日時：12月2日(水)

場所：新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面決議

議事：令和2年度中間事業報告・予算執行状況報告等について

○ 第3回理事会

- 日 時：3月22日（月）  
場 所：たきかわ観光国際スクエア3階会議室  
議 事：令和2年度事業報告（2月末現在）  
令和2年度事業決算（2月末現在）  
会員状況報告（2月末現在）  
令和3年度事業計画の方向性について

② 役員会

○ 第1回3役会

- 日 時：4月17日（金）  
場 所：新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面決議  
議 事：令和2年度第1回理事会提出議案について

○ 第2回3役会

- 日 時：11月18日（水）  
場 所：たきかわ観光国際スクエア3階会議室  
出席者：水口会長・上野副会長・畠山副会長  
議 事：令和2年度第2回理事会提出議案について

○ 第3回3役会

- 日 時：3月8日（月）  
場 所：たきかわ観光国際スクエア3階会議室  
出席者：水口会長・坂本副会長・畠山副会長・向井専務理事  
議 事：令和2年度事業報告（2月末現在）  
令和2年度事業決算（2月末現在）  
会員状況報告（2月末現在）  
令和3年度事業計画の方向性について  
令和3年度事業計画（案）及び事業予算（案）

③ 通常総会

- 日 時：5月27日（水）  
場 所：ホテル 三浦華園  
出席者：150名（うち委任状134名）  
議 事：（1）報告第1号 平成31年度事業報告について  
（2）認定第1号 平成31年度収支決算報告について  
（3）報告第2号 平成31年度会計監査報告について  
（4）議案第1号 令和2年度事業計画（案）について  
（5）議案第2号 経費の負担（案）について  
（6）議案第3号 令和2年度予算（案）について

IV その他

1. 寄付等

- <7月28日（火） たきかわ観光国際スクエア（滝川）>  
富岡産業株式会社様から、地域・国際貢献として、草の根活動物品及び地域貢献資金の寄付を受けた。



## 貸借対照表

令和 3年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	12,710,563	10,951,054	1,759,509
未収金	327,786	33,703	294,083
前払金	3,000	0	3,000
仮払金	1,610,904	0	1,610,904
流動資産合計	14,652,253	10,984,757	3,667,496
2. 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	5,000,000	10,000,000	△ 5,000,000
基本財産合計	5,000,000	10,000,000	△ 5,000,000
(2)特定資産			
国際交流国際協力推進基金	1,500,000	3,000,000	△ 1,500,000
特定資産合計	1,500,000	3,000,000	△ 1,500,000
(3)その他固定資産			
什器備品	1,300	2,590	△ 1,290
事業・運営調整積立金	30,000,000	30,000,000	0
その他固定資産合計	30,001,300	30,002,590	△ 1,290
固定資産合計	36,501,300	43,002,590	△ 6,501,290
資産合計	51,153,553	53,987,347	△ 2,833,794
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,868,836	42,765	3,826,071
前受金	1,061,659	317,750	743,909
預り金	191,604	146,713	44,891
流動負債合計	5,122,099	507,228	4,614,871
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	5,122,099	507,228	4,614,871
III 正味財産の部			
1. 基金			
2. 指定正味財産			
3. 一般正味財産			
(1)代替基金	0	0	0
(2)その他一般正味財産	46,031,454	53,480,119	△ 7,448,665
一般正味財産合計	46,031,454	53,480,119	△ 7,448,665
正味財産合計	46,031,454	53,480,119	△ 7,448,665
負債及び正味財産合計	51,153,553	53,987,347	△ 2,833,794

貸借対照表内訳表

令和 3年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	継続事業	その他事業	法人会計	内部取引等 消去	合計
<b>I 資産の部</b>					
1. 流動資産					
現金預金	12,310,763	15,066,575	△ 14,666,775	0	12,710,563
未収金	0	0	327,786	0	327,786
前払金	0	0	3,000	0	3,000
他会計短期貸付金	0	0	9,244,678	△ 9,244,678	0
仮払金	0	1,610,904	0	0	1,610,904
流動資産合計	12,310,763	16,677,479	△ 5,091,311	△ 9,244,678	14,652,253
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
定期預金	5,000,000	0	0	0	5,000,000
基本財産合計	5,000,000	0	0	0	5,000,000
(2) 特定資産					
国際交流国際協力推進基金	1,500,000	0	0	0	1,500,000
特定資産合計	1,500,000	0	0	0	1,500,000
(3) その他固定資産					
什器備品	0	0	1,300	0	1,300
事業・運営調整積立金	0	0	30,000,000	0	30,000,000
その他固定資産合計	0	0	30,001,300	0	30,001,300
固定資産合計	6,500,000	0	30,001,300	0	36,501,300
資産合計	18,810,763	16,677,479	24,909,989	△ 9,244,678	51,153,553
<b>II 負債の部</b>					
1. 流動負債					
未払金	21,624	3,840,008	7,204	0	3,868,836
前受金	10,000	714,659	337,000	0	1,061,659
預り金	0	3,750	187,854	0	191,604
他会計短期借入金	6,953,196	2,291,482	0	△ 9,244,678	0
流動負債合計	6,984,820	6,849,899	532,058	△ 9,244,678	5,122,099
2. 固定負債					
固定負債合計	0	0	0	0	0
負債合計	6,984,820	6,849,899	532,058	△ 9,244,678	5,122,099
<b>III 正味財産の部</b>					
1. 基金					
2. 指定正味財産					
3. 一般正味財産					
(1) 代替基金	0	0	0	0	0
(2) その他一般正味財産	11,825,943	9,827,580	24,377,931	0	46,031,454
一般正味財産合計	11,825,943	9,827,580	24,377,931	0	46,031,454
正味財産合計	11,825,943	9,827,580	24,377,931	0	46,031,454
負債及び正味財産合計	18,810,763	16,677,479	24,909,989	△ 9,244,678	51,153,553

正味財産増減計算書

令和 2年 4月 1日 から令和 3年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
正会員受取会費・個人	351,000	357,000	△ 6,000
正会員受取会費・団体	820,000	840,000	△ 20,000
賛助会員受取会費・個人	423,000	576,000	△ 153,000
賛助会員受取会費・団体	90,000	60,000	30,000
受取会費計	1,684,000	1,833,000	△ 149,000
事業収益			
自主事業収益	1,457,660	3,601,550	△ 2,143,890
受託事業収益	18,469,081	35,544,370	△ 17,075,289
事業収益計	19,926,741	39,145,920	△ 19,219,179
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	3,450,000	3,450,000	0
受取国庫助成金	2,000,000	0	2,000,000
受取地方公共団体助成金	50,000	0	50,000
受取補助金等計	5,500,000	3,450,000	2,050,000
受取寄付金			
受取寄付金	100,000	0	100,000
雑収益			
受取利息	5,214	4,414	800
雑収益	1,865,800	196,588	1,669,212
雑収益計	1,871,014	201,002	1,670,012
経常収益計	29,081,755	44,629,922	△ 15,548,167
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	8,023,529	8,747,703	△ 724,174
福利厚生費	1,221,149	837,391	383,758
旅費交通費	685,440	8,502,639	△ 7,817,199
通信運搬費	331,178	373,719	△ 42,541
消耗品費	684,479	1,317,169	△ 632,690
修繕費	0	9,900	△ 9,900
広告宣伝費	211,664	120,015	91,649
燃料費	93,895	127,034	△ 33,139
光熱水料費	36,800	0	36,800
使用料及び賃借料	1,082,165	4,604,222	△ 3,522,057
保険料	19,426	473,226	△ 453,800
諸謝金	9,057,285	8,094,229	963,056
租税公課	31,050	22,000	9,050
支払負担金	16,072	109,240	△ 93,168
支払助成金	0	550,000	△ 550,000
支払寄付金	0	14,880	△ 14,880
委託費	1,695,562	827,237	868,325
会議費	22,680	65,326	△ 42,646
支払手数料	96,126	141,142	△ 45,016
資材費	7,262,196	681,368	6,580,828
食糧費	127,235	528,357	△ 401,122
印刷製本費	126,052	275,772	△ 149,720
雑費	6,250	1,924	4,326
事業費計	30,830,233	36,424,493	△ 5,594,260
管理費			
給料手当・賞与	1,576,978	1,781,396	△ 204,418
福利厚生費	241,063	391,132	△ 150,069
会議費	18,700	45,710	△ 27,010
交際費	76,693	76,888	△ 195
通信運搬費	48,577	74,817	△ 26,240
減価償却費	1,290	2,581	△ 1,291
消耗品費	61,452	141,046	△ 79,594
印刷製本費	38,681	18,102	20,579
燃料費	1,406	0	1,406
光熱水料費	9,200	0	9,200
賃借料	103,320	172,086	△ 68,766
保険料	114,984	135,329	△ 20,345
諸謝金	27,500	7,100	20,400
租税公課	3,162,000	219,119	2,942,881
負担金	196,152	166,000	30,152
支払手数料	16,566	11,378	5,188
雑費	5,625	33,000	△ 27,375
管理費計	5,700,187	3,275,684	2,424,503
経常費用計	36,530,420	39,700,177	△ 3,169,757
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 7,448,665	4,929,745	△ 12,378,410
当期経常増減額	△ 7,448,665	4,929,745	△ 12,378,410

正味財産増減計算書

令和 2年 4月 1日 から令和 3年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 7,448,665	4,929,745	△ 12,378,410
当期一般正味財産増減額	△ 7,448,665	4,929,745	△ 12,378,410
一般正味財産期首残高	53,480,119	48,550,374	4,929,745
一般正味財産期末残高	46,031,454	53,480,119	△ 7,448,665
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
基金受入額	0	0	0
基金返還額	0	0	0
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	46,031,454	53,480,119	△ 7,448,665

正味財産増減計算書内訳表

令和 2年 4月 1日 から令和 3年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	継続事業	その他事業	法人会計	内部取引等 消去	合計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受取会費					
正会員受取会費・個人	0	0	351,000	0	351,000
正会員受取会費・団体	0	0	820,000	0	820,000
賛助会員受取会費・個人	0	0	423,000	0	423,000
賛助会員受取会費・団体	0	0	90,000	0	90,000
受取会費計	0	0	1,684,000	0	1,684,000
事業収益					
自主事業収益	101,000	1,356,660	0	0	1,457,660
受託事業収益	5,348,917	13,120,164	0	0	18,469,081
事業収益計	5,449,917	14,476,824	0	0	19,926,741
受取補助金等					
受取地方公共団体補助金	0	0	3,450,000	0	3,450,000
受取国庫助成金	0	0	2,000,000	0	2,000,000
受取地方公共団体助成金	0	0	50,000	0	50,000
受取補助金等計	0	0	5,500,000	0	5,500,000
受取寄付金					
受取寄付金	0	0	100,000	0	100,000
雑収益					
受取利息	0	0	5,214	0	5,214
雑収益	0	39,037	1,826,763	0	1,865,800
雑収益計	0	39,037	1,831,977	0	1,871,014
経常収益計	5,449,917	14,515,861	9,115,977	0	29,081,755
(2) 経常費用					
事業費					
給料手当	6,042,696	1,980,833	0	0	8,023,529
福利厚生費	910,500	310,649	0	0	1,221,149
旅費交通費	541,730	143,710	0	0	685,440
通信運搬費	162,749	168,429	0	0	331,178
消耗品費	160,511	523,968	0	0	684,479
広告宣伝費	49,350	162,314	0	0	211,664
燃料費	8,658	85,237	0	0	93,895
光熱水料費	27,600	9,200	0	0	36,800
使用料及び賃借料	414,158	668,007	0	0	1,082,165
保険料	2,776	16,650	0	0	19,426
諸謝金	2,469,274	6,588,011	0	0	9,057,285
租税公課	10,000	21,050	0	0	31,050
支払負担金	12,854	3,218	0	0	16,072
委託費	1,663,200	32,362	0	0	1,695,562
会議費	22,680	0	0	0	22,680
支払手数料	44,336	51,790	0	0	96,126
資材費	0	7,262,196	0	0	7,262,196
食糧費	11,000	116,235	0	0	127,235
印刷製本費	94,539	31,513	0	0	126,052
雑費	0	6,250	0	0	6,250
事業費計	12,648,611	18,181,622	0	0	30,830,233
管理費					
給料手当・賞与	0	0	1,576,978	0	1,576,978
福利厚生費	0	0	241,063	0	241,063
会議費	0	0	18,700	0	18,700
交際費	0	0	76,693	0	76,693
通信運搬費	0	0	48,577	0	48,577
減価償却費	0	0	1,290	0	1,290
消耗品費	0	0	61,452	0	61,452
印刷製本費	0	0	38,681	0	38,681
燃料費	0	0	1,406	0	1,406
光熱水料費	0	0	9,200	0	9,200
賃借料	0	0	103,320	0	103,320
保険料	0	0	114,984	0	114,984
諸謝金	0	0	27,500	0	27,500
租税公課	0	0	3,162,000	0	3,162,000
負担金	0	0	196,152	0	196,152
支払手数料	0	0	16,566	0	16,566
雑費	0	0	5,625	0	5,625
管理費計	0	0	5,700,187	0	5,700,187
経常費用計	12,648,611	18,181,622	5,700,187	0	36,530,420
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 7,198,694	△ 3,665,761	3,415,790	0	△ 7,448,665
当期経常増減額	△ 7,198,694	△ 3,665,761	3,415,790	0	△ 7,448,665



正味財産増減計算書内訳表

令和 2年 4月 1日 から令和 3年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	継続事業	その他事業	法人会計	内部取引等 消去	合計
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 7,198,694	△ 3,665,761	3,415,790	0	△ 7,448,665
税引前当期一般正味財産増減額	△ 7,198,694	△ 3,665,761	3,415,790	0	△ 7,448,665
当期一般正味財産増減額	△ 7,198,694	△ 3,665,761	3,415,790	0	△ 7,448,665
一般正味財産期首残高	8,119,067	25,015,236	20,345,816	0	53,480,119
一般正味財産期末残高	920,373	21,349,475	23,761,606	0	46,031,454
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 基金増減の部					
基金受入額	0	0	0	0	0
基金返還額	0	0	0	0	0
当期基金増減額	0	0	0	0	0
基金期首残高	0	0	0	0	0
基金期末残高	0	0	0	0	0
IV 正味財産期末残高	920,373	21,349,475	23,761,606	0	46,031,454

財 産 目 録  
令和 3年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手持ち資金	管理運営	33,132
当座預金	ゆうちょ銀行	管理運営	396,426
普通預金	北洋銀行	管理運営	3,079,392
	北門信用金庫	同上	2,164,174
	北海道銀行	同上	1,569,876
	J Aたきかわ	同上	2,834,960
	北空知信用金庫	同上	94,108
	空知商工信用組合	同上	24,519
	北海道銀行	同上	2,513,976
	未収金	年会費6件分、雇用調整助成金、消費税	管理運営
前払金	北海道NGOネットワーク協議会2021年度年会費	管理運営	3,000
仮払金	草の根現地支払い(モンゴル国送金)	その他事業	1,610,904
流動資産合計			14,652,253
(固定資産)			
基本財産			
定期預金	J Aたきかわ	継続事業	5,000,000
特定資産			
国際交流国際協力推進基金	北海道銀行	継続事業	1,500,000
その他固定資産			
什器備品	ノートパソコン、プロジェクター等	管理運営	1,300
事業・運営調整積立金	北門信用金庫	管理運営	14,000,000
	北海道銀行	同上	5,000,000
	北空知信用金庫	同上	5,000,000
	空知商工信用組合	同上	6,000,000
			30,000,000
固定資産合計			36,501,300
資産合計			51,153,553
(流動負債)			
未払金	新潟クボタ(草の根・移植機等)	その他事業	3,778,500
	韓国語講座 講師謝礼、交通費	同上	54,300
	税理士法人エルムパートナーズ	管理運営	25,300
	SoftbankAir	同上	10,736
前受金	受講料、語学講座テキスト代	その他事業	724,659
	年会費	管理運営	337,000
預り金	社会保険料	管理運営	191,604
流動負債合計			5,122,099
固定負債合計			0
負債合計			5,122,099
正味財産			46,031,454

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

継続事業の前提に関する重要な疑義は存在しておりません。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定委員会)を採用しています。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当事項はありません。

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当事項はありません。

(4) 固定資産の減価償却の方法

什器備品の減価償却は、直接法・定率法によっております。

(5) 引当金の計上基準

該当事項はありません。

(6) 消費税等の会計処理

税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当事項はありません。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	5,000,000	10,000,000	5,000,000
小計	10,000,000	5,000,000	10,000,000	5,000,000
特定資産				
国際交流国際協力推進基金	3,000,000	1,500,000	3,000,000	1,500,000
小計	3,000,000	1,500,000	3,000,000	1,500,000
合計	13,000,000	6,500,000	13,000,000	6,500,000

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち基金からの 充当額)	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産					
定期預金	5,000,000	0	0	0	—
小計	5,000,000	0	0	0	—
特定資産					
国際交流国際協 力推進基金	1,500,000	0	0	0	0
小計	1,500,000	0	0	0	0
合計	6,500,000	0	0	0	0

6. 担保に供している資産

該当事項はありません。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	328,811	327,511	1,300

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
なし			

9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当事項はありません

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
該当事項はありません	

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
滝川国際交流協会補助金	滝川市	0	3,450,000	3,450,000	0
持続化給付金	経済産業省	0	2,000,000	2,000,000	0
経営持続化臨時特別支援金B	北海道	0	50,000	50,000	0
家賃支援金	経済産業省	0	114,996	114,996	0
雇用調整助成金	厚生労働省	0	1,129,542	1,129,542	0
合 計		0	6,744,538	6,744,538	0

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

基金及び代替基金の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基金				
基金計	0	0	0	0
代替基金				
代替基金計	0	0	—	0
合 計	0	0	0	0

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
該当事項はありません	

14. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
該当事項はありません	

15. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下のとおりである。

前期末		当期末	
現金預金勘定	10,951,054 円	現金預金勘定	12,710,563 円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	43,000,000 円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	36,500,000 円
公社債投資信託等振替額	円	公社債投資信託等振替額	円
現金及び現金同等物	53,951,054 円	現金及び現金同等物	49,210,563 円

(2) 重要な非資金取引は、以下のとおりである。

前期末	当期末
該当事項はありません	

16. 重要な後発事象

該当事項はありません。

17. その他

該当事項はありません。

附 属 明 細 書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	10,000,000	5,000,000	10,000,000	5,000,000
	基本財産計	10,000,000	5,000,000	10,000,000	5,000,000
特定資産	国際交流国際協力推進基金	3,000,000	1,500,000	3,000,000	1,500,000
	特定資産計	3,000,000	1,500,000	3,000,000	1,500,000
その他固定資産	什器備品	2,590	0	1,290	1,300
	事業・運営調整積立金	30,000,000	0	0	30,000,000
	その他固定資産計	30,002,590	0	1,290	30,001,300

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
なし					

# 令和2年度事業別収支計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	本年度予算額	本年度決算額	増 減	備 考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1. 事業活動収入</b>				
①会費収入	1,960,000	1,684,000	276,000	
②補助金等収入	5,450,000	5,500,000	△ 50,000	
・地方公共団体補助金収入	3,450,000	3,450,000	0	
・地方公共団体助成金収入	2,000,000	2,050,000	△ 50,000	
③負担金収入	5,619,000	1,496,697	4,122,303	
・ジュニア大使訪問団派遣事業参加者負担金	2,400,000	0	2,400,000	
・ステディツアー参加者負担金	809,000	0	809,000	
・語学講座受講者負担金	2,350,000	1,395,697	954,303	
・その他負担金収入	60,000	101,000	△ 41,000	
④事業収入	35,590,000	18,469,081	17,120,919	
・JICAアフリカ地域課題別研修コース事業収入	4,500,000	5,348,917	△ 848,917	遠隔研修教材作成
・JICAモザンビーク国別研修コース事業収入	4,500,000	0	4,500,000	
・JICAモザンビークの根技術協力事業収入	20,000,000	10,929,000	9,071,000	
・自治体職員～(LGOTP)モザンビーク国建設技術研修員受入事業収入	4,390,000	0	4,390,000	
・英語検定事業収入	2,200,000	2,191,164	8,836	
⑤雑収入	210,000	1,931,977	△ 1,721,977	
・受取利息	10,000	5,214	4,786	
・その他雑収入	200,000	1,926,763	△ 1,726,763	雇用調整助成金、家賃給付金含む
<b>事業活動収入計</b>	<b>48,829,000</b>	<b>29,081,755</b>	<b>19,747,245</b>	
<b>2. 事業活動支出</b>				
①事業費支出	44,376,000	21,585,555	22,790,445	
○国際交流事業費	8,590,000	490,120	8,099,880	
・ジュニア大使訪問団派遣事業	7,530,000	0	7,530,000	
・その他の国際交流事業	1,060,000	490,120	569,880	
○国際協力事業	7,732,000	4,815,787	2,916,213	
・JICAアフリカ地域課題別研修コース事業	3,448,000	4,310,682	△ 862,682	遠隔研修教材作成
・JICAモザンビーク国別研修コース事業	3,670,000	0	3,670,000	
・その他の国際協力事業	614,000	505,105	108,895	
○国際理解事業	3,020,000	1,214,173	1,805,827	
・語学講座事業	1,142,000	824,665	317,335	
・ステディツアー事業	1,338,000	0	1,338,000	
・その他の国際理解事業	540,000	389,508	150,492	
○調査研究資料提供事業	25,034,000	15,065,475	9,968,525	
・英検事業	1,951,000	1,622,261	328,739	
・協会ニュース事業	212,000	89,742	122,258	
・自治体職員～(LGOTP)モザンビーク国建設技術研修業務委託事業	3,066,000	0	3,066,000	
・JICAモザンビークの根技術協力事業	17,512,000	12,953,606	4,558,394	
・協会創立周年事業	1,500,000	0	1,500,000	
・その他の調査研究資料事業	793,000	399,866	393,134	
②管理費支出	16,172,000	14,943,575	1,228,425	
・人件費支出	12,820,000	11,062,719	1,757,281	
・事務費支出	3,086,000	3,666,004	△ 580,004	
・会議費支出	50,000	18,700	31,300	
・負担金支出	166,000	196,152	△ 30,152	
・雑支出	50,000	0	50,000	
<b>事業活動支出計</b>	<b>60,548,000</b>	<b>36,529,130</b>	<b>24,018,870</b>	
<b>事業活動収支差額(A)</b>	<b>△ 11,719,000</b>	<b>△ 7,447,375</b>	<b>△ 4,271,625</b>	

# 令和2年度事業別収支計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	本年度予算額	本年度決算額	増 減	備 考
Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
① 基本財産取崩収入	5,000,000	5,000,000	0	
・ 北門信用金庫	0	0	0	
・ J Aたきかわ	5,000,000	5,000,000	0	
② 特定資産取崩収入	1,500,000	1,500,000	0	
・ 国際交流・国際協力推進基金取崩収入	1,500,000	1,500,000	0	
投資活動収入計	6,500,000	6,500,000	0	
2. 投資活動支出				
① 固定資産取得支出	0	0	0	
・ 事業・運営調整積立金支出	0	0	0	
・ 什器備品購入支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額(B)	6,500,000	6,500,000	0	
Ⅲ 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0	0	
・ 財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
・ 財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額(C)	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出(D)	5,258,529	0	5,258,529	
当期収支差額(A)+(B)+(C)-(D)=(E)	△ 10,477,529	△ 947,375	△ 9,530,154	
前期繰越収支差額(F)	10,477,529	10,477,529	0	
次期繰越収支差額(E)+(F)	0	9,530,154	△ 9,530,154	

## 収支計算書に対する注記

### 1. 資金の範囲

現金・預金・未収金・仮払金・未払金・預り金・前受金・前払金を含めております。

### 2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金	75,690	33,132
当座預金	288,516	396,426
普通預金	10,586,848	12,281,005
未収金	33,703	327,786
前払金	0	3,000
仮払金	0	1,610,904
合 計	10,984,757	14,652,253
未払金	42,765	3,868,836
前受金	317,750	1,061,659
預り金	146,713	191,604
合 計	507,228	5,122,099
次期繰越収支差額	10,477,529	9,530,154

収支計算書

令和 2年 4月 1日 から令和 3年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
①会費収入			
正会員会費収入・個人	450,000	351,000	99,000
正会員会費収入・団体	840,000	820,000	20,000
賛助会員会費収入・個人	570,000	423,000	147,000
賛助会員会費収入・団体	100,000	90,000	10,000
会費収入計	1,960,000	1,684,000	276,000
②事業収入			
自主事業収益	5,619,000	1,457,660	4,161,340
受託事業収益	35,590,000	18,469,081	17,120,919
事業収入計	41,209,000	19,926,741	21,282,259
③補助金等収入			
地方公共団体補助金収入	3,450,000	3,450,000	0
国庫助成金収入	0	2,000,000	△ 2,000,000
地方公共団体助成金収入	2,000,000	50,000	1,950,000
補助金等収入計	5,450,000	5,500,000	△ 50,000
④寄付金収入			
寄付金収入	0	100,000	△ 100,000
⑤雑収入			
受取利息収入	10,000	5,214	4,786
雑収入	200,000	1,865,800	△ 1,665,800
雑収入計	210,000	1,871,014	△ 1,661,014
事業活動収入計	48,829,000	29,081,755	19,747,245
2. 事業活動支出			
①事業費支出			
旅費交通費支出	11,400,000	685,440	10,714,560
通信運搬費支出	1,246,000	331,178	914,822
消耗品費支出	2,247,000	684,479	1,562,521
広告宣伝費支出	148,000	211,664	△ 63,664
燃料費支出	163,000	93,895	69,105
光熱水料費支出	0	36,800	△ 36,800
使用料及び賃借料支出	6,035,000	1,082,165	4,952,835
保険料支出	593,000	19,426	573,574
諸謝金支出	15,104,000	9,057,285	6,046,715
租税公課支出	22,000	31,050	△ 9,050
負担金支出	133,000	16,072	116,928
助成金支出	150,000	0	150,000
寄付金支出	50,000	0	50,000
委託費支出	1,096,000	1,695,562	△ 599,562
会議費支出	81,000	22,680	58,320
支払手数料支出	151,000	96,126	54,874
資材費支出	4,302,000	7,262,196	△ 2,960,196
食糧費支出	710,000	127,235	582,765
研修受入費	190,000	0	190,000
印刷製本費	550,000	126,052	423,948
雑支出	5,000	6,250	△ 1,250
事業費支出計	44,376,000	21,585,555	22,790,445
②管理費支出			
給料手当支出	11,050,000	9,600,507	1,449,493
福利厚生費支出	1,770,000	1,462,212	307,788
会議費支出	50,000	18,700	31,300
交際費支出	80,000	76,693	3,307
通信運搬費支出	65,000	48,577	16,423
消耗品費支出	120,000	61,452	58,548
印刷製本費支出	15,000	38,681	△ 23,681
燃料費支出	0	1,406	△ 1,406
光熱水料費支出	0	9,200	△ 9,200
賃借料支出	166,000	103,320	62,680
保険料支出	120,000	114,984	5,016
諸謝金支出	10,000	27,500	△ 17,500
租税公課支出	2,500,000	3,162,000	△ 662,000
負担金支出	166,000	196,152	△ 30,152
支払手数料支出	10,000	16,566	△ 6,566
雑支出	50,000	5,625	44,375
管理費支出計	16,172,000	14,943,575	1,228,425
事業活動支出計	60,548,000	36,529,130	24,018,870
事業活動収支差額	△ 11,719,000	△ 7,447,375	△ 4,271,625



## 収支計算書

令和 2年 4月 1日 から令和 3年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
①基本財産取崩収入	5,000,000	10,000,000	△ 5,000,000
②特定資産取崩収入			
国際交流国際協力推進基金	1,500,000	3,000,000	△ 1,500,000
投資活動収入計	6,500,000	13,000,000	△ 6,500,000
2. 投資活動支出			
①基本財産取得支出	0	5,000,000	△ 5,000,000
②特定資産取得支出	0	1,500,000	△ 1,500,000
投資活動支出計	0	6,500,000	△ 6,500,000
投資活動収支差額	6,500,000	6,500,000	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	5,258,529	—	5,258,529
当期収支差額	△ 10,477,529	△ 947,375	△ 9,530,154
前期繰越収支差額	10,477,529	10,477,529	0
次期繰越収支差額	0	9,530,154	△ 9,530,154

## 収支計算書総括表

令和 2年 4月 1日 から令和 3年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	継続事業	その他事業	法人会計	内部取引等 消去	合計
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
①会費収入					
正会員会費収入・個人	0	0	351,000	0	351,000
正会員会費収入・団体	0	0	820,000	0	820,000
賛助会員会費収入・個人	0	0	423,000	0	423,000
賛助会員会費収入・団体	0	0	90,000	0	90,000
会費収入計	0	0	1,684,000	0	1,684,000
②事業収入					
自主事業収益	101,000	1,356,660	0	0	1,457,660
受託事業収益	5,348,917	13,120,164	0	0	18,469,081
事業収入計	5,449,917	14,476,824	0	0	19,926,741
③補助金等収入					
地方公共団体補助金収入	0	0	3,450,000	0	3,450,000
国庫助成金収入	0	0	2,000,000	0	2,000,000
地方公共団体助成金収入	0	0	50,000	0	50,000
補助金等収入計	0	0	5,500,000	0	5,500,000
④寄付金収入					
寄付金収入	0	0	100,000	0	100,000
⑤雑収入					
受取利息収入	0	0	5,214	0	5,214
雑収入	0	39,037	1,826,763	0	1,865,800
雑収入計	0	39,037	1,831,977	0	1,871,014
事業活動収入計	5,449,917	14,515,861	9,115,977	0	29,081,755
2. 事業活動支出					
①事業費支出					
旅費交通費支出	541,730	143,710	0	0	685,440
通信運搬費支出	162,749	168,429	0	0	331,178
消耗品費支出	160,511	523,968	0	0	684,479
広告宣伝費支出	49,350	162,314	0	0	211,664
燃料費支出	8,658	85,237	0	0	93,895
光熱水料費支出	27,600	9,200	0	0	36,800
使用料及び賃借料支出	414,158	668,007	0	0	1,082,165
保険料支出	2,776	16,650	0	0	19,426
諸謝金支出	2,469,274	6,588,011	0	0	9,057,285
租税公課支出	10,000	21,050	0	0	31,050
負担金支出	12,854	3,218	0	0	16,072
委託費支出	1,663,200	32,362	0	0	1,695,562
会議費支出	22,680	0	0	0	22,680
支払手数料支出	44,336	51,790	0	0	96,126
資材費支出	0	7,262,196	0	0	7,262,196
食糧費支出	11,000	116,235	0	0	127,235
印刷製本費	94,539	31,513	0	0	126,052
雑支出	0	6,250	0	0	6,250
事業費支出計	5,695,415	15,890,140	0	0	21,585,555
②管理費支出					
給料手当支出	0	0	9,600,507	0	9,600,507
福利厚生費支出	0	0	1,462,212	0	1,462,212
会議費支出	0	0	18,700	0	18,700
交際費支出	0	0	76,693	0	76,693
通信運搬費支出	0	0	48,577	0	48,577
消耗品費支出	0	0	61,452	0	61,452
印刷製本費支出	0	0	38,681	0	38,681
燃料費支出	0	0	1,406	0	1,406
光熱水料費支出	0	0	9,200	0	9,200
賃借料支出	0	0	103,320	0	103,320
保険料支出	0	0	114,984	0	114,984
諸謝金支出	0	0	27,500	0	27,500
租税公課支出	0	0	3,162,000	0	3,162,000
負担金支出	0	0	196,152	0	196,152
支払手数料支出	0	0	16,566	0	16,566
雑支出	0	0	5,625	0	5,625
管理費支出計	0	0	14,943,575	0	14,943,575
事業活動支出計	5,695,415	15,890,140	14,943,575	0	36,529,130
事業活動収支差額	△ 245,498	△ 1,374,279	△ 5,827,598	0	△ 7,447,375

収支計算書総括表

令和 2年 4月 1日 から令和 3年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	継続事業	その他事業	法人会計	内部取引等 消去	合計
II 投資活動収支の部					
1. 投資活動収入					
①基本財産取崩収入	10,000,000	0	0	0	10,000,000
②特定資産取崩収入 国際交流国際協力推進基金	3,000,000	0	0	0	3,000,000
投資活動収入計	13,000,000	0	0	0	13,000,000
2. 投資活動支出					
①基本財産取得支出	5,000,000	0	0	0	5,000,000
②特定資産取得支出	1,500,000	0	0	0	1,500,000
投資活動支出計	6,500,000	0	0	0	6,500,000
投資活動収支差額	6,500,000	0	0	0	6,500,000
III 財務活動収支の部					
1. 財務活動収入					
財務活動収入計	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出					
財務活動支出計	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0
当期収支差額	6,254,502	△ 1,374,279	△ 5,827,598	0	△ 947,375
前期繰越収支差額	0	0	10,477,529	0	10,477,529
次期繰越収支差額	6,254,502	△ 1,374,279	4,649,931	0	9,530,154

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

現金・預金・未収金・仮払金・未払金・預り金・前受金・前払金を含めております

2. 資金の範囲の変更

該当事項はありません

3. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金	75,690	33,132
当座預金	288,516	396,426
普通預金	10,586,848	12,281,005
未収金	33,703	327,786
前払金	0	3,000
仮払金	0	1,610,904
合計	10,984,757	14,652,253
未払金	42,765	3,868,836
前受金	317,750	1,061,659
預り金	146,713	191,604
合計	507,228	5,122,099
次期繰越収支差額	10,477,529	9,530,154

4. 予算額と決算額との差異が著しい科目

該当事項はありません

5. 科目間の流用及び予備費の使用

該当事項はありません

6. その他



該当事項はありません

令和3年4月20日



## 監査報告

一般社団法人 滝川国際交流協会

監事 山本正信   
監事 上田千香子 

令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度の事業報告、収支決算報告書類、これらの附属明細書、公益目的支出計画実施報告書その他理事の職務執行の監査について、次のとおり報告いたします。

### 1 監査の方法及びその内容

監事間の協議により、監査方針を定めた上で調査を行い、その結果を監事間で協議し、監査を実施いたしました。

具体的には、理事会その他の重要な会議に出席し、会計帳簿、会計書類、重要な決裁文書及び報告書を閲覧し、当法人の理事及び使用人から、職務及び財産の執行状況等について報告を受け、また、必要に応じて説明を求めました。

### 2 監査の結果

- (1) 事業報告及びその附属明細書は法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- (3) 当法人の業務の適正を確保するために必要な体制の整備等についての理事会の決議の内容は相当であると認めます。
- (4) 計算書類及びその附属明細書、財産目録は法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。
- (5) 公益目的支出計画実施報告書は法令及び定款に従い、当法人の公益目的支出計画の実施状況を正しく表示しているものと認めます。

### 3 追記情報

なし

以上

# 会 員 状 況

令和3年3月31日現在

項目	30年度末		31年度末 (元年度)		R2年度 新規入会		R2年度 退会会員		R2年度 会員数		
	人数	口数	人数	口数	人数	口数	人数	口数	人数	口数	
正会員		206	227	182	203	10	11	13	15	179	199
	個人	143	143	119	119	9	10	12	12	116	117
	団体	63	84	63	84	1	1	1	3	63	82
賛助会員		205	209	197	202	12	14	66	66	143	150
	個人	196	200	187	192	12	14	65	65	134	141
	団体	9	9	10	10	0	0	1	1	9	9
計	411	436	379	405	22	25	79	81	322	349	

# 会 費 収 入 状 況

(単位:円)

項目	予算額	調定額	収入済額	収入率(%)
正会員	1,290,000	1,171,000	1,171,000	100.0%
個人	450,000	351,000	351,000	100.0%
企業・団体	840,000	820,000	820,000	100.0%
賛助会員	670,000	513,000	513,000	100.0%
個人	570,000	423,000	423,000	100.0%
企業・団体	100,000	90,000	90,000	100.0%
合計	1,960,000	1,684,000	1,684,000	100.0%

## 令和3年度（2021年度）事業計画（案）

## &lt;推進目標&gt;

1. コロナ禍、及びポストコロナ時代における国際交流や国際協力、国際理解のあり方を検討し、実践する。
2. 姉妹都市交流をはじめ、諸外国との交流・協力事業を積極的に推進し、世界と結びついた多文化共生社会や、SDGsを意識し、持続可能な社会の実現を支援する。
3. 多様な事業を通して、グローバル社会に柔軟に対応できる人材を育成し、地域活性化に貢献する。
4. 法人の自立を図るため、より一層の会員加入促進に努め、体制整備を図る。

昨年、創立30周年を迎えることができた。コロナ禍にあり、周年記念行事等の実施ができなかったため、今年度内の実施を模索する。事務局体制の安定化を図り、事業の見直しや支援のあり方を整理する。

## I 継続事業

## 1. 国際交流事業

- ① 国際交流のタベ「やさしい日本語講座」 <5月27日（水） 於：ホテル三浦華園>  
多文化共生社会におけるコミュニケーションの課題の一つとして語学があげられているため、「やさしい日本語講座」を開催し、外国人と日本語で交流するときに必要な配慮や言葉の使い方を知り、国際交流・国際協力への理解をより一層深める本会を開催することで、市民活動の裾野を広げ、地域活性化に資する。  
(参加予定人数：40名)  
※コロナ禍での開催のため、ZOOMによる参加も可能になるような講座とする。
  - ② 第20回たきかわ紙袋ランタンフェスティバル紙袋ランタン制作体験ワークショップ  
<2022年2月 於：滝川市内>  
フェスティバル当日のランタン制作体験ワークショップは、毎年好評を博していることから、市内外在住外国人の支援を得て、多文化共生の一助となるよう実施する。
  - ③ 地域活性化のための外国人受入事業 <随時 於：滝川市内他>  
滝川市及び周辺自治体で実施される様々なイベントに市内外在住外国人の参加を募り、多文化共生を推し進め、地域活性化に資する。
- ※ 第30回ジュニア大使訪問団派遣事業については、ロングメドー高校から、海外との交流事業の再開を1年間見送るとの連絡を受けたため、今年度も中止とする。姉妹都市交流については、交流の灯を途絶えさせない取り組みを計画する。

## 【支援事業】

- ① 第11回たきかわ納涼盆踊り大会支援事業 <8月上旬 於：未定>  
滝川市CIRを中心に、市内外在住外国人チームを結成し、国際色豊かな盆踊り大会となるよう支援する。
- ② インターナショナルファンデー <9月下旬 於：未定>  
滝川市CIRの企画により、季節に合わせた世界各国のゲーム等を実施する。  
(参加予定人数：50名)
- ③ 短期留学生派遣支援事業  
・滝川西高校の交流校であるスウェーデン王国ヴィトフェルスカ高校への短期留学生を支援する。

平成29年度開始以来、本年度で4回目を迎える。(派遣予定人数：2名)

<12月上旬(予定) 於：スウェーデン王国ヨーテボリ市>

- ④ 短期留学生受入支援事業 <10月下旬 於：滝川市内>  
・滝川西高校の交流校であるヴィトフェルスカ高校から短期留学生の受入を支援する。授業参加・ホームステイ・地域交流等により、異文化理解を深める(受入予定人数：4名)
- ⑤ 国際交流支援事業  
・滝川西高校が実施するスカンジナビアニッポン・ササカワ財団からの事業について支援する。
- ⑥ 滝川市国際交流イベント支援事業 <随時 於：滝川市内外>  
ハロウィンやWinter Fun Day、料理教室、ベトナム人との交流会など滝川市が行う国際交流事業を支援する。

## 2. 国際協力事業

- ① JICA課題別研修「小規模農家のためのアグリビジネス振興(B)」コース研修員受入事業  
<5月中旬～ 於：滝川市内外>  
2020年度受入研修員：フランス語圏アフリカ6カ国6名  
(ブルキナファソ、チャド共和国、ギニア共和国、コンゴ民主共和国、マリ共和国、ニジェール共和国)  
2021年度受入研修員：フランス語圏アフリカ10名を予定  
昨年度末に、遠隔講義用の教材を作成したが、5月連休明けから、2020年度・2021年度受入研修員合同で、遠隔による講座配信及びオンライン等での研修を実施する。また、オリンピック終了後に来日研修の条件がそろった段階で、2班に研修時期を分けて受け入れる。農業及びこれに関連した農産物の市場、流通、農産品加工等幅広い知識を身に付けるため、市内外での研修を実施する。  
(時期未定) アクションプラン発表会並びに送別会 於：滝川市内
- ② JICAモザンビーク国別研修「農業技術促進を通じた農村開発セミナー」コース研修員受入事業  
<時期未定 於：滝川市内外>  
予算面は確保されているので、研修する条件がそろった段階で受け入れる。JICAとしては、課題別研修の優先順位が高いため、来日できない可能性が高いが、その場合は遠隔教材の準備を実施する。  
滝川市内外の農業関係機関の視察や農業者による技能実習指導を通して農業技術向上を図る。  
受入予定人数：10名  
(時期未定) アクションプラン発表会並びに送別会 於：滝川市内
- ③ 身近なものによる国際協力  
古切手、書き損じはがきを収集し、開発途上国の教育・保健医療等の活動支援に役立てる。
- ④ NGO等支援事業  
「北海道NGOネットワーク協議会」や、マラウイ共和国等を視察した市民から成る「滝川マラウイクラブ」、アフリカ・ケニア共和国を支援している「山口ケニアを知る会」等、開発途上国を支援しているNGO団体等と連携を図り、国際協力活動への支援を行う。

## 3. 国際理解事業

- ① シンガポールスタディツアー <11月上旬 於：シンガポール共和国>  
多民族国家であるシンガポール共和国で様々な民族・宗教の様子を体感し、大きな発展を遂げた同国の現状や多文化共生の過程と実情を知る。大学等や日本から進出している企業等への訪問により、国際的な視野を広め、世界で活躍する人材及び地域の将来を担う人材育成に寄与することを目的として実施する。また、現地での不測の事態に備えて、引率の体制を検討する。(派遣予定人数：高校生6名)



## ② 国際化講演会

「世界を知る講演会」と題し、国際交流・国際協力の第一線で活躍する方や現地で地道に活躍する方を講師招へいし、地域国際化の深化並びに地域活性化のヒントを得るために実施する。

(1年遅れとなったが、滝川国際交流協会創立30周年を記念講演として企画する)

<11月下旬(予定) 於:滝川市内>

## ③ 国際理解茶話会

JICA青年海外協力隊並びにシニア海外ボランティア募集説明会等で来滝する方々、地域在住外国人などから様々な体験談を伺う交流会を企画し、国際交流や国際協力への理解を深める。

## ④ ボランティア日本語教師、ボランティア通訳及び事業企画運営ボランティア登録・派遣

日本語に不自由を感じている外国人に、日本語を学びながら習慣・文化等を学ぶ機会を提供する他、滝川を訪れる外国人の買い物・飲食等を含めた日常生活の支援、各種懇親会等で円滑にコミュニケーションを図るためのボランティア通訳等の登録・派遣を行う。

## ⑤ ホストファミリー登録・斡旋

滝川を訪れる外国人に日本の文化・伝統を知ってもらおうと共に、家庭の雰囲気味わってもらうことを目的として、外国人の受入が可能なホストファミリーの登録・斡旋を行う。

## ⑥ インターンシップ生受入

インターンシップ生を受け入れ、協会業務に携わってもらうことで、国際社会に貢献し、地域の将来を担う人材育成に寄与する。また、地域に根差した協会の実現を図る一助とする。

## ⑦ 多文化共生社会への取り組み

地域における多文化共生社会を推進させるため、外国人人材と住民交流の実践を検討する。

## ⑧ SDGs推進への活動

協会事業とSDGsの関わりを積極的に広報し、SDGsの推進に協力する。

## ⑨ ブルックライン高校との交流活動

令和2年度2月から実施中の滝川西高校とブルックライン高校とのビデオによる交流を継続実施する。日程を調整してオンラインでの交流を実施する。

## 【支援事業】

### ① 国際理解教育支援事業

・地域在住外国人等の教育現場への派遣依頼

学校等の要請により国際理解教育支援のために地域在住外国人等を学校現場に随時派遣する。

・国際理解教育等関連資料の貸し出し

学校教育等に必要となる各種資料を随時貸し出す。

・地域高等教育機関等との連携による国際理解教育の推進

國學院大學北海道短期大学部、一般社団法人中空知地域職業訓練センター協会等の高等教育機関や地域のサークル等と連携して、地域における国際理解教育を推進し、国際交流・国際協力の裾野を広げることで、世界で通用する人材を育成する。

### ② 外国語表示等作成支援事業

地域に根差した国際化を推進し、生活に必要な各種ちらし等を紹介し多言語化を支援する。

## II その他事業

### I. 国際理解事業

#### ① TIEA語学教室

<春・夏（4月～9月）、秋・冬（10月～3月）

於：街なかひろば く・る・る、たきかわ観光国際スクエア>

【1期＝1回50分（ア：1回25分 オ：1回30分）×15回】

ア 韓国語基礎（月曜日：10名）

イ 韓国語初級（月曜日：10名）

ウ 韓国語中級（月曜日：10名）

エ 韓国語上級（月曜日：10名）

オ キッズイングリッシュ（小学1・2年生）（火曜日：8名）

カ キッズイングリッシュ（小学3・4年生）（火曜日：10名）

キ キッズイングリッシュ（小学5・6年生）（火曜日：10名）

ク 英会話初級（火曜日：10名）

ケ 英会話中級（木曜日：10名）

コ 英会話上級（水曜日：10名）

## ② 2021年度「実用英語技能検定」試験実施事業

公益財団法人日本英語検定協会が年3回（各回とも1次試験、2次試験）実施する「実用英語技能検定試験」を受託し、実施する。

実施日：第1回 1次：5月30日（日）2次：6月27日（日）、7月4日（日）

第2回 1次：10月10日（日）2次：11月7日（日）、11月14日（日）

第3回 1次：1月23日（日）2次：2月20日（日）、2月27日（日）

## ③ 地域日本語教育スタートアッププログラム事業

文化庁が実施する「生活者としての外国人」のための日本語教室空白地域解消推進事業「地域日本語教育スタートアッププログラム」に応募し、採択された。昨年度実施した国際化講演会を受けて、地域の実態把握を行い、次年度から日本語教育がスタートできる準備を実施する。

## 2. 調査・研究事業

### ① 自治体職員協力交流事業（LGOTP）

<7月2日（金）～11月14日（日） 於：滝川市内外>

滝川市が一般財団法人自治体国際化協会（CLAIR）のLGOTPを活用して実施する、モンゴル国建設技術研修員受入事業を受託、実施する。受入予定人数：4名

（時期未定）歓迎会・最終報告会並びに送別会 於：未定

### ② JICA草の根技術協力事業（草の根パートナー型）

「新ブランド作物（玉ねぎ）による農家の収入向上～フードバリューチェーン構築～」

<通年 於：滝川市内外、モンゴル国>

現時点では渡航できない状況が続いているため、遠隔指導を実施する。専門家や関係機関と連携を図りながら、進めている。渡航が可能になった段階で、専門家も含めてモンゴル国トゥブ県ジャルガラント村にて直接指導を実施する。

### ③ 協会ニュース「TIEA'S ROOM」

会員へより充実した情報提供を図るため年4回会報を発行する。

### ④ 翻訳援助

会員が英語の文書等で困難を感じている時に簡単な翻訳支援を行う。

### ⑤ 国際交流・国際協力に関する情報提供

当協会が保有している国際交流・国際協力に関する書籍・雑誌等を会員に貸し出す。

### Ⅲ 法人会計

#### 1. 滝川国際交流協会創立30周年事業

- ① 滝川国際交流協会創立30周年を祝う会 <10月下旬から11月中旬(予定) 於:滝川市内>  
長年に渡り、当協会受託の研修コースで講師をお務めいただいた方や、事業実施に当たりボランティアを続けてくださった方へ感謝状を贈呈する。

#### 2. 調査・研究事業

- ① FM G' Sky番組「てい~ずる~む」

地域の国際交流・国際協力等の情報を提供することを目的として、平成13年11月の開局当初からオン・エアしており、本年度で21年目を迎える。市内外在住外国人、国際関係イベント等の情報提供を主体に、会員の出演を促す。観光国際課観光国際系の支援を受けて、協会事業の裾野を拡げる手段の一つとして活用する。 【毎週土曜日11:00~12:00、周波数77.9MHz】

- ② ホームページ

平成11年度に開設して以来、内容が充実している。随時最新情報を提供し、有益な情報を会員等に提供するように利活用に努める。また、スマホ版の作成を検討する。さらに、当協会を応援してくださっているボランティア皆様を中心となり立ち上げた、Facebookページ「TIEA Friends」(平成26年度開設)を情報発信ツールとして活用する。

HPアドレス <http://www.msknet.ne.jp/~tiea/index.html>

#### 3. 組織の強化並びに会員の加入促進

- ① 事務局組織の整備

効率的な事務処理並びに、コロナ禍及びポストコロナ時代における事業に対応しつつ会員の協会事業への積極的な参加を目指して、事務局機能の充実を図る。

- ② 地域住民と協働した組織体制の確立

通訳ボランティアや日本語ボランティア、イベントボランティア、ホストファミリー等の組織化を図り、地域住民を主体とした事業展開ができる体制を確立する。

- ③ 会員対象事業の充実

会員を対象とした事業を実施することにより国際化の深化を図り、個人会員加入を促進する。また、企業・団体、周辺自治体等と当協会事業の周知、連携を図り、より一層団体会員の増強を図る。

## 経費の負担（案）について

定款第7条に定めのあるこの法人の事業活動費用に充てるため、令和元年度の会員は、次の年会費を納めるものとする。

(1) 個人会員	1口	3,000円	1口以上
(2) 法人等会員	1口	10,000円	1口以上

令和 3年 4月 1日 から令和 4年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
①会費収入			
正会員会費収入・個人	360,000	450,000	△ 90,000
正会員会費収入・団体	810,000	840,000	△ 30,000
賛助会員会費収入・個人	540,000	570,000	△ 30,000
賛助会員会費収入・団体	80,000	100,000	△ 20,000
会費収入計	1,790,000	1,960,000	△ 170,000
②事業収入			
自主事業収益	2,501,000	5,619,000	△ 3,118,000
受託事業収益	35,200,000	35,590,000	△ 390,000
事業収入計	37,701,000	41,209,000	△ 3,508,000
③補助金等収入			
地方公共団体補助金収入	3,450,000	3,450,000	0
地方公共団体助成金収入	0	2,000,000	△ 2,000,000
補助金等収入計	3,450,000	5,450,000	△ 2,000,000
④雑収入			
受取利息収入	5,000	10,000	△ 5,000
雑収入	200,000	200,000	0
雑収入計	205,000	210,000	△ 5,000
事業活動収入計	43,146,000	48,829,000	△ 5,683,000
2. 事業活動支出			
①事業費支出			
旅費交通費支出	5,920,000	11,400,000	△ 5,480,000
通信運搬費支出	1,295,000	1,246,000	49,000
消耗什器備品費支出	120,000	0	120,000
消耗品費支出	1,629,000	2,247,000	△ 618,000
広告宣伝費支出	255,000	148,000	107,000
燃料費支出	185,000	163,000	22,000
光熱水料費支出	40,000	0	40,000
使用料及び賃借料支出	4,935,000	6,035,000	△ 1,100,000
保険料支出	315,000	593,000	△ 278,000
諸謝金支出	14,605,000	15,104,000	△ 499,000
租税公課支出	30,000	22,000	8,000
負担金支出	90,000	133,000	△ 43,000
助成金支出	150,000	150,000	0
寄付金支出	0	50,000	△ 50,000
委託費支出	1,183,000	1,096,000	87,000
会議費支出	50,000	81,000	△ 31,000
支払手数料支出	120,000	151,000	△ 31,000
資材費支出	4,315,000	4,302,000	13,000
食糧費支出	205,000	710,000	△ 505,000
研修受入費	90,000	190,000	△ 100,000
印刷製本費	350,000	550,000	△ 200,000
雑支出	0	5,000	△ 5,000
事業費支出計	35,882,000	44,376,000	△ 8,494,000
②管理費支出			
給料手当支出	11,100,000	11,050,000	50,000
福利厚生費支出	1,800,000	1,770,000	30,000
会議費支出	50,000	50,000	0
交際費支出	70,000	80,000	△ 10,000
通信運搬費支出	50,000	65,000	△ 15,000
消耗品費支出	100,000	120,000	△ 20,000
印刷製本費支出	30,000	15,000	15,000
光熱水料費支出	10,000	0	10,000
賃借料支出	100,000	166,000	△ 66,000
保険料支出	0	120,000	△ 120,000
諸謝金支出	20,000	10,000	10,000
租税公課支出	3,000,000	2,500,000	500,000
負担金支出	200,000	166,000	34,000
支払手数料支出	20,000	10,000	10,000
雑支出	200,000	50,000	150,000
管理費支出計	16,750,000	16,172,000	578,000
事業活動支出計	52,632,000	60,548,000	△ 7,916,000
事業活動収支差額	△ 9,486,000	△ 11,719,000	2,233,000

収支予算書

令和 3年 4月 1日 から令和 4年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
①基本財産取崩収入			
定期預金	0	5,000,000	△ 5,000,000
基本財産取崩収入計	5,000,000	0	5,000,000
②特定資産取崩収入	5,000,000	5,000,000	0
国際交流国際協力推進基金	1,500,000	1,500,000	0
投資活動収入計	6,500,000	6,500,000	0
2. 投資活動支出			
①固定資産取得支出			
事業・運営調整積立金	6,000,000	0	6,000,000
投資活動支出計	6,000,000	0	6,000,000
投資活動収支差額	500,000	6,500,000	△ 6,000,000
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	544,154	5,258,529	△ 4,714,375
当期収支差額	△ 9,530,154	△ 10,477,529	947,375
前期繰越収支差額	9,530,154	10,477,529	△ 947,375
次期繰越収支差額	0	0	0

収支予算書総括表

令和 3年 4月 1日 から令和 4年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	継続事業	その他事業	法人会計	内部取引等 消去	合計
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
①会費収入					
正会員会費収入・個人	0	0	360,000	0	360,000
正会員会費収入・団体	0	0	810,000	0	810,000
賛助会員会費収入・個人	0	0	540,000	0	540,000
賛助会員会費収入・団体	0	0	80,000	0	80,000
会費収入計	0	0	1,790,000	0	1,790,000
②事業収入					
自主事業収益	809,000	1,692,000	0	0	2,501,000
受託事業収益	9,000,000	26,200,000	0	0	35,200,000
事業収入計	9,809,000	27,892,000	0	0	37,701,000
③補助金等収入					
地方公共団体補助金収入	0	0	3,450,000	0	3,450,000
④雑収入					
受取利息収入	0	0	5,000	0	5,000
雑収入	0	0	200,000	0	200,000
雑収入計	0	0	205,000	0	205,000
事業活動収入計	9,809,000	27,892,000	5,445,000	0	43,146,000
2. 事業活動支出					
①事業費支出					
旅費交通費支出	1,930,000	3,840,000	150,000	0	5,920,000
通信運搬費支出	95,000	1,200,000	0	0	1,295,000
消耗什器備品費支出	0	120,000	0	0	120,000
消耗品費支出	275,000	1,354,000	0	0	1,629,000
広告宣伝費支出	85,000	170,000	0	0	255,000
燃料費支出	15,000	170,000	0	0	185,000
光熱水料費支出	30,000	10,000	0	0	40,000
使用料及び賃借料支出	2,025,000	2,910,000	0	0	4,935,000
保険料支出	15,000	300,000	0	0	315,000
諸謝金支出	5,180,000	8,575,000	850,000	0	14,605,000
租税公課支出	10,000	20,000	0	0	30,000
負担金支出	80,000	10,000	0	0	90,000
助成金支出	150,000	0	0	0	150,000
委託費支出	120,000	1,030,000	33,000	0	1,183,000
会議費支出	40,000	10,000	0	0	50,000
支払手数料支出	55,000	65,000	0	0	120,000
資材費支出	315,000	4,000,000	0	0	4,315,000
食糧費支出	75,000	130,000	0	0	205,000
研修受入費	60,000	30,000	0	0	90,000
印刷製本費	90,000	260,000	0	0	350,000
事業費支出計	10,645,000	24,204,000	1,033,000	0	35,882,000
②管理費支出					
給料手当支出	0	0	11,100,000	0	11,100,000
福利厚生費支出	0	0	1,800,000	0	1,800,000
会議費支出	0	0	50,000	0	50,000
交際費支出	0	0	70,000	0	70,000
通信運搬費支出	0	0	50,000	0	50,000
消耗品費支出	0	0	100,000	0	100,000
印刷製本費支出	0	0	30,000	0	30,000
光熱水料費支出	0	0	10,000	0	10,000
賃借料支出	0	0	100,000	0	100,000
諸謝金支出	0	0	20,000	0	20,000
租税公課支出	0	0	3,000,000	0	3,000,000
負担金支出	0	0	200,000	0	200,000
支払手数料支出	0	0	20,000	0	20,000
雑支出	0	0	200,000	0	200,000
管理費支出計	0	0	16,750,000	0	16,750,000
事業活動支出計	10,645,000	24,204,000	17,783,000	0	52,632,000
事業活動収支差額	△ 836,000	3,688,000	△ 12,338,000	0	△ 9,486,000

## 収支予算書総括表

令和 3年 4月 1日 から令和 4年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	継続事業	その他事業	法人会計	内部取引等 消去	合計
II 投資活動収支の部					
1. 投資活動収入					
①基本財産取崩収入					
定期預金	0	0	5,000,000	0	5,000,000
②特定資産取崩収入					
国際交流国際協力推進基金	0	0	1,500,000	0	1,500,000
投資活動収入計	0	0	6,500,000	0	6,500,000
2. 投資活動支出					
①固定資産取得支出					
事業・運営調整積立金	0	0	6,000,000	0	6,000,000
投資活動支出計	0	0	6,000,000	0	6,000,000
投資活動収支差額	0	0	500,000	0	500,000
III 財務活動収支の部					
1. 財務活動収入					
財務活動収入計	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出					
財務活動支出計	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0
IV 予備費支出	0	0	544,154	0	544,154
当期収支差額	△ 836,000	3,688,000	△ 12,382,154	0	△ 9,530,154
前期繰越収支差額	0	0	9,530,154	0	9,530,154
次期繰越収支差額	△ 836,000	3,688,000	△ 2,852,000	0	0



# 令和3年度事業別収支予算書（案）

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

（単位：円）

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1. 事業活動収入</b>				
①会費収入	1,790,000	1,960,000	△ 170,000	
②補助金等収入	3,450,000	5,450,000	△ 2,000,000	
・地方公共団体補助金	3,450,000	3,450,000	0	
・地方公共団体助成金	0	2,000,000	△ 2,000,000	
③負担金収入	2,501,000	5,619,000	△ 3,118,000	
・ジュニア大使訪問団派遣事業参加者負担金	0	2,400,000	△ 2,400,000	
・スタディツアー参加者負担金	809,000	809,000	0	
・語学講座受講者負担金	1,692,000	2,350,000	△ 658,000	
・その他負担金	0	60,000	△ 60,000	
④事業収入	35,200,000	35,590,000	△ 390,000	
・JICAアフリカ地域課題別研修コース事業	4,500,000	4,500,000	0	
・JICAモンゴリアンビーク国別研修コース事業	4,500,000	4,500,000	0	
・JICAモンゴル草の根技術協力事業	20,000,000	20,000,000	0	
・自治体職員～(LGOTP)モンゴル国建設技術研修員受入事業	4,000,000	4,390,000	△ 390,000	
・英語検定事業	2,200,000	2,200,000	0	
⑤雑収入	205,000	210,000	△ 5,000	
・受取利息	5,000	10,000	△ 5,000	
・その他雑収入	200,000	200,000	0	
<b>事業活動収入計</b>	<b>43,146,000</b>	<b>48,829,000</b>	<b>△ 5,683,000</b>	
<b>2. 事業活動支出</b>				
①事業費支出	35,882,000	44,376,000	△ 8,494,000	
○国際交流事業費	1,170,000	8,590,000	△ 7,420,000	
・ジュニア大使訪問団派遣事業	0	7,530,000	△ 7,530,000	
・その他の国際交流事業	1,170,000	1,060,000	110,000	
○国際協力事業費	7,605,000	7,732,000	△ 127,000	
・JICAアフリカ地域課題別研修コース事業	3,435,000	3,448,000	△ 13,000	
・JICAモンゴリアンビーク国別研修コース事業	3,570,000	3,670,000	△ 100,000	
・その他の国際協力事業	600,000	614,000	△ 14,000	
○国際理解事業費	2,864,000	3,020,000	△ 156,000	
・語学講座事業	994,000	1,142,000	△ 148,000	
・スタディツアー事業	1,320,000	1,338,000	△ 18,000	
・その他の国際理解事業	550,000	540,000	10,000	
○調査研究資料提供事業費	24,243,000	25,034,000	△ 791,000	
・英検事業	1,950,000	1,951,000	△ 1,000	
・協会ニュース事業	180,000	212,000	△ 32,000	
・自治体職員～(LGOTP)モンゴル国建設技術研修業務委託事業	2,930,000	3,066,000	△ 136,000	
・JICAモンゴル草の根技術協力事業	17,520,000	17,512,000	8,000	
・協会創立周年事業	1,000,000	1,500,000	△ 500,000	
・その他の調査研究資料事業	663,000	793,000	△ 130,000	
②管理費支出	16,750,000	16,172,000	578,000	
・人件費支出	12,900,000	12,820,000	80,000	
・事務費支出	3,400,000	3,086,000	314,000	
・会議費支出	50,000	50,000	0	
・負担金支出	200,000	166,000	34,000	
・雑支出	200,000	50,000	150,000	
<b>事業活動支出計</b>	<b>52,632,000</b>	<b>60,548,000</b>	<b>△ 7,916,000</b>	
<b>事業活動収支差額(A)</b>	<b>△ 9,486,000</b>	<b>△ 11,719,000</b>	<b>2,233,000</b>	

# 令和3年度事業別収支予算書（案）

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

（単位：円）

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
①基本財産取崩収入	5,000,000	5,000,000	0	
・JAたきかわ	5,000,000	5,000,000	0	
②特定資産取崩収入	1,500,000	1,500,000	0	
・国際交流・国際協力推進基金取崩収入	1,500,000	1,500,000	0	
③固定資産取崩収入	0	0	0	
・事業・運営調整積立金取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	6,500,000	6,500,000	0	
2. 投資活動支出				
①固定資産取得支出	6,000,000	0	6,000,000	
・事業・運営調整積立金支出	6,000,000	0	6,000,000	
・什器備品購入支出	0	0	0	
投資活動支出計	6,000,000	0	6,000,000	
投資活動収支差額(B)	500,000	6,500,000	△ 6,000,000	
Ⅲ 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0	0	
・財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
・財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額(C)	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出(D)	544,154	5,258,529	△ 4,714,375	
当期収支差額(A)+(B)+(C)-(D)=(E)	△ 9,530,154	△ 10,477,529	947,375	
前期繰越収支差額(F)	9,530,154	10,477,529	△ 947,375	
次期繰越収支差額(E)+(F)	0	0	0	

## 一般社団法人滝川国際交流協会 理事及び監事の選任について

一般社団法人滝川国際交流協会理事及び監事の任期が、令和3年5月27日をもって任期満了となるため、定款第21条の規定により選任を求める。

記

選任すべき理事及び監事の数 理事15名以上20名以内、監事3名以内

令和3年5月27日提出

一般社団法人滝川国際交流協会  
会長 水口 典一

## 一般社団法人滝川国際交流協会 理事・監事（案）

※順不同、敬称略

区 分	番号	任 期（令和3年度通常総会～令和5年度通常総会まで）		
		氏 名	所 属	
理事	重任	1	一條 博子	滝川商工会議所女性クラブ
		2	上野 恭敬	空知土地改良区
		3	川口 裕史	宝石・時計・メガネ・補聴器の川口
		4	菊池 英治	北竜町立真竜小学校
		5	坂本 和繁	税理士法人エルムパートナーズ
		6	鈴木 健太郎	北海道滝川西高等学校
		7	田端 千裕	株式会社 田端本堂カンパニー
		8	田中 一徳	國學院大學北海道短期大学部
		9	畠山 かおる	畠山かおる司法書士事務所
		10	水口 典一	滝川市議会議員
		11	向井 由延	株式会社 ホンダカーズ滝川
		12	山内 康裕	滝川市市民生活部くらし支援課
	就任	13	天谷 洋祐	北海道滝川高等学校
		14	入井 浩樹	滝川ロータリークラブ
		15	原 健之	滝川中央ライオンズクラブ
		16	運上 琢論	滝川市産業振興部観光国際課
		17	河内 麻里	滝川ライオンズクラブ
		18	寺崎 りえ子	国際ソロプチミスト滝川
		19	福田 善之	滝川市校長会
		20	山根 大司	一般社団法人滝川青年会議所
監事	重任	1	上田 千香子	滝川グリーンライオンズクラブ
		2	山本 正信	滝川市議会議員
	就任	3	小野寺 徹	国立大学法人北海道教育大学